

## [29] 哲學年報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/2344346>

---

出版情報： 哲學年報. 29, 1970-03-25. Faculty of Literature, Kyushu University  
バージョン：  
権利関係：



石井克己教授近影

石井克己教授略歴

本籍地 東京都国立市谷保六三一二

現住所 愛媛県松山市樽味町二〇〇一五

石井克己

明治三十八年十二月十四日

東京市京橋区越前堀二一二

に生る

大正十五年三月

東京高等工業学校応用化学科卒業

昭和五年三月

九州帝国大学法文学部卒業

昭和五年四月一日

財団法人滝乃川学園主事

昭和十四年四月七日

岩手県立一関中学校教諭

昭和十七年七月一日

中京商業学校教諭

昭和十八年三月三十一日

愛知県第一中学校教諭

昭和二十三年四月一日

愛知県立第一高等学校教諭

昭和二十七年四月一日

九州大学文学部講師

昭和三十二年十月十六日

九州大学文学部助教授

昭和三十三年四月一日

九州大学大学院文学研究科指導教官

昭和三十六年十一月一日

集団力学研究員制度にもとづく特別研修の講師

を委嘱（三十七年二月二十八日まで）

昭和三十七年九月二十四日

集団力学、カウンセリング研究員制度にもとづく特別研修の講師を委嘱（三十七年十二月二十二日まで）

昭和三十九年十一月四日

集団力学、カウンセリング研究員制度にもとづく特別研修の講師を委嘱（四十年二月三日まで）

昭和四十一年七月三十一日

第十八回国際心理学会出席並びに心理学関係大学及び研究所視察のためソビエト連邦を研修旅行（同年八月三十日まで）

昭和四十一年十二月二十三日

文学博士（諸恒常現象間の相関に関する研究）

昭和四十三年四月一日

九州大学文学部教授

昭和四十三年四月一日

保健管理センター運営委員

昭和四十三年五月七日

計算機委員会委員（四十四年三月三十一日まで）

昭和四十四年三月三十一日

停年退官

# 石井克己教授主要著作目録

## 論 文

- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第一報告)  
サーストン「知覚の因子分析的研究」  
九州大学哲学年報 昭和二十九年
- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第二報告)  
九州大学哲学年報 昭和三十年
- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第三報告)  
九州大学哲学年報 昭和三十三年
- 知覚恒常性と Luneburg の視覚理論 —  
九州大学哲学年報 昭和三十五年
- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第四報告)  
— 知覚恒常性と Luneburg の視空間理論 —  
九州大学哲学年報 昭和三十六年
- Studies on the correlations between various perceptual constancies (I)  
Bull. Fac. Lit. Kyushu Univ. 昭和三十六年
- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第五報告)  
— 知覚恒常性と Luneburg の視空間理論 —  
九州大学哲学年報 昭和三十七年
- 諸恒常現象間の相関に関する研究(第六報告)  
— 知覚恒常性と Luneburg の視空間理論 —  
九州大学哲学年報 昭和三十九年
- Studies on the correlations between various perceptual constancies (II)  
Bull. Fac. Lit. Kyushu Univ. 昭和四十年
- 視 空間 の 幾 何 学  
— 視空間の曲率を中心として —  
九州大学文学部四十周年記念論文集 昭和四十一年
- 視 空間 の 幾 何 学 的 研 究  
— 等像変換を中心として —  
日本心理学会第三十二回大会発表論文集 昭和四十三年